

震災・円高と日本の製造業を取り巻く環境は、待ったなしで工場のグローバル化を迫っています。国際会計基準の適用期限が2015年までに延期されたとは言え、基幹システムの統一に残された時間は多いとは言えません。また、2000年問題でERPを導入した製造業もそのリプレース時期を迎えています。新たな10年を目指して先進の製造業は、グローバルで統一されたERP /SCM/MESのシステム導入を始めています。

生産のグローバル化の中で海外事情に乏しいように、IT導入においても多くのお客様がノンアイデアという現実があります。その中でグローバルにERPを導入できるアクセンチュア社と世界250以上の工場に生産スケジューラを導入した実績のあるアスプローバ社が今回の 세미나を企画しました。

事例に基づいたノウハウのご提案に是非ご期待ください。

- 日時 大阪:2011年10月26日(水) 14:00-16:30(受付 13:30~)
東京:2011年10月28日(金) 14:00-16:30(受付 13:30~)
- 会場 大阪会場:大阪梅田スカイビル F会議室
地図: www.skybldg.co.jp/use/access.html
東京会場:東京国際フォーラム G405室
地図: www.t-i-forum.co.jp/function/map/index.html
- 費用 無料
- 申込 大阪: www.asprova.com/jp/seminar_jp/eventlist.html#2559
東京: www.asprova.com/jp/seminar_jp/eventlist.html#2560

時間	内容	講演者
14:00~15:00	<ul style="list-style-type: none"> ■ 『巧遅拙速』によるグローバルへの基幹システム展開 グループで統一した基幹システムを導入するために何をどうすれば良いのか、アクセンチュアの事例をベースにポイントを説明します。 	アクセンチュア株式会社 コンサルタント 平尾 隆明様
15:00~15:15	休憩	
15:15~16:00	<ul style="list-style-type: none"> ■ Asprova APSとSAP Link のご紹介 製造工程・作業毎の詳細日程計画、負荷の平準化、設備割当を行い、日程計画立案業務の効率化・最適化を実現するSAPと生産スケジューラ Asprovaの接続インターフェースをご紹介します。 	アスプローバ株式会社 今岡 竜也
16:00~16:30	<ul style="list-style-type: none"> ■ 世界展開の成功事例 多くの製造業が世界的に生産スケジューラを導入して成果を出した事例。その効果と改善をご紹介します。 	アスプローバ株式会社 花井 友幸
16:30~17:00	Q&A	

<セミナーに関するお問合せ先>

アスプローバ株式会社 〒142-0051東京都品川区平塚2-5-8

Tel 03-5498-7071

海外マーケティング担当 王(オウ) メールアドレス oh@asprova.com